

13. 臨時委員会設置に関する変遷

臨時委員会設置に関する変遷

委員会の名称	委員長 (所属は就任時)	設置期間	諮問事項・内容
会員シニア支援委員会	森下 信(横浜国立大学)	2008年1月～2009年3月	理工系離れ対策、OBの人材の中小企業支援、技術士講座開設、高等教育機関などの課題についての実施の為設置された。
機械遺産監修委員会	三輪 修三(青山学院大学)他	2008年4月～	機械遺産の監修並びに承認の為設置された。
「学会からの情報発信のあり方」委員会	山本 誠(東京理科大学)	2012年5月～2013年2月	会員以外の一般に向けた発信のあり方、コンテンツ作成方針や内容などについて、また、学会ホームページの機能の拡張や会誌との連動についても検討を行う為に設立された。
「エンジニアリング・コミュニケーション」委員会	大島 まり(東京大学)	2012年5月～2013年2月	工学の文脈に立脚したコミュニケーション、即ちエンジニアリング・コミュニケーションを目指した学会の一般社会向け活動の調査を行い、現状把握とともに課題を議論し、答申を纏めるために設立された。
創立120周年記念事業委員会	有信 睦弘(理化学研究所)	2015年1月～2018年3月	2017年の120周年記念事業展開を行う為に実行委員会を設置した。
若手の会	北 泰樹(日立製作所)	2015年7月～2018年3月	魅力ある学会と若手技術者の活性化を目指し、若手会員によるイベントの企画など施策立案することを目的に設立
JSME International Union	関下 信正(豊橋技術科学大学)	2016年3月～2018年3月	外国籍の技術者や留学生のコミュニティーの形成により、グローバル化を図る目的で設立された。
部門のあり方検討委員会	佐藤 勲(東京工業大学)	2016年4月～	現状の部門制度の問題点を整理する為に設立された。
年次大会検討委員会	光石 衛(東京大学)	2016年4月～	年次大会の内容を検討する為に設立された